

出雲崎町 No.500 公民館だより 1月号

本年もよろしくお願ひいたします！

2019

あけましておめでとうございます。町民の皆さまからは、日ごろよりご愛顧を賜り誠にありがとうございます。

公民館だよりにおきましては、今月号をもちまして第500号を迎えることができました。今後とも、変わらぬお引き立てのほどよろしくお願ひいたします。

公民館だより第1号は、
昭和52年4月にはじめて刊行され
ました。今月号は第500号を記念して
これまでの約40年の歩みを特集で
ふりかえっていきます！



特集1 手書きではじまった第1号

平成も終わりに近づく今、すっかり黄色くなり古文書のようにってしまった『公民館だより第1号』(原本)は、中央公民館3階の図書室に眠っています。(閲覧可能です!)『広報いずもぎき』では伝えきれない部分を伝えたいという思いから、B4のわら半紙に手書きで、イラストをまじえながらはじめたそうです。丁寧に書かれていて、当時はまだ駅前公民館があり、この頃に体育協会が発足されました。

特集2 歴代執筆者インタビュー!

創刊にあたっては、町民の皆さんから、どうやったら公民館活動に参加してもらえるかと考え、PRのため発行しました。

あったかい感じのする公民館だよりの編集を期待しています。

創刊者：徳永 孝一さん

様々なジャンルの記事を掲載させて頂きましたが、『お知らせ記事だけにしない』ことに気を付け、その行事がどのような雰囲気で行われ、参加された方がどんな感想を持たれたかなどを記事にできるよう心掛けました。 第250号頃 担当：若山 和義さん

公民館事業のレポートや新刊図書のご案内など、公民館のことをわかりやすく紹介することを心掛けて編集していました。出来上がった原稿を印刷するとき、印刷機が何度も止まってしまい困ったのもいい思い出です。 第400号頃 担当：五十嵐 文明さん

目次

1面 新年のご挨拶

特集1 公民館だより第1号

特集2 執筆者インタビュー

2面 公民館レポート

1月の公民館事業予定

講座のご案内

図書館だより

3面 今月のコラム

今月の一句

4面 町民体育館だより

★今月の一枚★

【公民館だより第1号】



平成31年1月10日発行

編集：出雲崎町公民館

Tel. 0258-78-2250

出雲崎町民体育館

Tel. 0258-78-4700

ご協力ありがとうございました。



皆さんいかがでしたか?

平成30年度 出雲崎総合大学が閉講

12月11日(火)、中央公民館講堂において今年度最後の出雲崎総合大学「出雲崎の人物～反骨の出版人、長谷川巳之吉～」を開催し、講座終了後には閉講式を行いました。

今年度は46名の方が受講し、全単位取得者(全12回受講)は昨年度を上回る6名(下記のとおり)、基準単位取得者(9回以上受講)は8名で、それぞれ認定書が授与されました。

どの講座も大変好評で人気の出雲崎総合大学は、来年度もより一層の内容の充実を図り、様々な企画をいたしますので、皆さまのご参加をお待ちしております。



全単位取得者(順不同)

阿部トシ子さん(尼瀬) 佐藤光代さん(尼瀬)

渡辺行雄さん(井鼻) 生田フジさん(小木)

渡辺広子さん(井鼻) 小田正勝さん(小木)

1月の公民館事業開催予定

15日(火) さわスポ教室 17日(木) 手話サークル 19日(土) おうちパン講座
9、23日(水) 足腰達人教室 10、17、31日(木) 英会話サークル
10、24日(木) 絵画サークル 12、26日(土) 書道サークル

おうちパン講座のご案内

- 【日時】 2月9日(土) 午前10時～正午
- 【会場】 中央公民館 調理室
- 【内容】 バレンタインレシピ
『チョコフライパンパン』、『おつまみスティックパン(グリッシーニ)』
- 【定員】 10名
- 【講師】 おうちパンマスター 細木百合子 様
- 【参加費】 800円(材料費として当日いただきます)
- 【持ち物】 エプロン・三角巾・マスク・手拭きタオル
- 【申込み】 1月31日(木)までに中央公民館へ(☎78-2250)



図書館だより

中央公民館



白いジオラマ… 堂場 瞬一 著

元刑事の祖父・麻生和馬にバイトとしてある老女の張り込みを命じられた、元引きこもりの孫・新城将。調査を開始した彼が垣間見た、街のリアルとは…。



青山に在り… 篠 綾子 著

身分違いの瓜二つのふたりの少年。義心、友情、ほのかな恋心、そして子供時代との永遠の訣別…。ひたむきな青春を幕末のダイナミックな時代背景と川越の風物に寄せて、生き生きと描いた青春時代小説。

町立図書館(海岸公民館)



江戸を造った男… 伊東 潤 著

明暦大火の材木買付、独創的な日本列島海運航路の開発、革新的な大坂・淀川治水工事など、江戸の都市計画・日本大改造の総指揮をとった河村瑞賢。その波瀾万丈の生涯を描いた長編時代小説。



はんぱくするもの… 日上 秀之 著

毅、30代独身、自営業、資格ナシ、友だちひとり。岩手県沿岸のタタミ十畳の仮設商店で、今日も3413円のツケを巡る攻防がはじまる。被災後の日常に新たな視座を拓く傑作。

謹んで新年のお祝いを申し上げます

町民の皆様にはお元気で新しい年をお迎えのことと存じます。本年も様々な事業を企画してまいりたいと考えておりますが、昨年と同様変わらぬご指導を賜りますようお願い申し上げます。

火の気なき 家つんとして 冬椿

小林 二茶

寒さの中にけなげに咲く冬椿。この句は、火の気のないひっそりとした家の床の間に、冬椿が生けられた風情を詠んだ句である。家に、赤色の椿が温かさをかもし出している様子も感じ取れる。椿は木へんに春と書くから、春間近と気持ちも和らぐ。



年明けて、そうこうしていく内に元号も平成から新元号に変わる。話題も尽きないと思うが、「一年を どう生きていくか」、「どのように過ごすか」という命題は他の年と変わりはない。先人はより良く生きる上で、様々な言葉を残している。例えば、

○道迷える人に・・・この道より、我生かす道はなし、この道を行く」(武者小路実篤)

○幸せを願う人に・・・幸せは財産、地位、職業などで決まるものではない。その人が何を幸福と考え、何を不幸と考えるかで決まるのだ」(トーマス・エジソン 発明家) 感謝の心が高まれば高まるほど、それに正比例して幸福感が高まっていく」(松下幸之助)

公民館長 佐藤 亨

○人間の力を信じたい人に・・・不可能なことだと思わない限り、人間に不可能はない」(デール・カーネギー 作家)

○今日という日を大切に生きた人に・・・今日は、昨日と異なり」(良寛)

昨日の風は今日よろしからぬ 今日風は明日用いがない」(芝田清次京菓子店舗社長)



いづれも人を動かす力がそなわっている。人は、日々色々な人たちと会話をし、その人から刺激を受け、教えられることがある。

一般に、向上心があり努力している人からは大生の張り輝きを感じ、誠実で礼儀正しい人柄からは「信頼」が、他人の悦びを自分事として悦べる人からは「心の豊かさ」などを感じるものである。このような気持ちや行いは実に尊いし、それが社会に充満すれば素晴らしいことこの上ない。

新しい年がすでに始まった。家庭や地域、社会で、一人ひとりが「層輝ける年になるよう祈念いたしたい。」



今月の一句

〈西の越句会〉

ちゃんちゃんこ羽織れば母と居る如し
川西 遠藤 比呂女
冬草の畔に張り付く青青と
川西 小股 正美知

〈越後出雲崎 渚会〉

運不運人生決まる冬の海
尼瀬 斉藤 凡太
陽々に汚れを残し年暮るる
乙茂 金泉 今日子

〈出雲崎小学生の俳句〉

森の中きのこがのっそり顔を出す
4年生 篠崎 蓮
みつけたぞ栗の中みはすっからかん
4年生 寺尾 まどか
焼きいもはにおいがしたら食べどきだ
5年生 坂下 海里
さつまいも食べてはくはく小さいおと
5年生 諸橋 瀬良
山の中柿の香りの甘い風
6年生 磯木 音色
自転車でおっとあぶない青い柿
6年生 加瀬 綺良





新年のご挨拶 出雲崎町スポーツ推進委員協議会 会長 大谷 清一

新年あけましておめでとうございます。昨年中は、公民館主催の体育事業にご協力ご参加いただき大変ありがとうございました。

先日、スポーツ推進委員の会議で体育館に行きましたら体育館のフロアに10台ほどの卓球台がセットされていて、その全ての台で楽しそうにピンポン玉を打ち合う光景を目にしました。中には昔から卓球をされていた方だけではなく初めて卓球をされる方もおられました。最初は4~5人で始められたグループだと思いますが、いまでは独自で大会を主催できるグループになっているとのこと。このような裾野の広がり方にスポーツを楽しむ原点を見たような気がしました。

私たちも、体力づくりを押し付けるのではなく、自然に町民の皆様が集まり、楽しく運動できる環境を作っていきたいと思いました。

昨年スポーツ推進委員に新たに小林裕子さん、田口浩司さんの2名が加わりました、この方たちの新たなパワーも加えて皆様の体力作りのお役に立ちたいと思います。また、今年も体育館では様々な取り組みを予定しておりますので、より一層皆様のご協力をお願いいたします。

日ごろの感謝を込めて！中学生が体育館清掃を行いました！



12月7日(金)出雲崎中学校の皆さんが日ごろ使っている体育館に感謝の気持ちを表すために、全校生徒で体育館清掃を行いました。生徒の皆さんは上級生の指示に従いテキパキと分担された場所(雑巾がけ、倉庫掃除、窓ふき)の清掃を行い、1時間ほどの清掃で体育館は見違えるほどきれいになりました。ありがとうございました!!

体育館は今年度4月~11月末までに20,000人以上の方からご利用いただいております。町内に一つしかない町民体育館です。一人一人が物を大切に、これからも大切に利用しましょう。

町民卓球大会を開催しました！



優勝した「いずも THE KING」の皆さん

12月9日(日)に「第3回町民卓球大会」を開催しました。今年は16チーム80名の参加となり、優勝を狙う参加者のやる気で会場は熱気に包まれました。

ダブルス3組による団体戦は個人の技量はもちろん、二人の息の合ったプレーが勝敗を左右したようです。寒さに負けない熱いプレーで町民の交流が深まる1日となりました。

大会結果

☆優勝☆
いずも THE KING

○準優勝○

小木ノ城 C

△第3位△

チーム西越

